



第43回

北信越国民体育大会

43rd
HOKUSHINETSU
SPORTS
FESTIVAL

スポーツクライミング競技プログラム

《期間》 令和4年7月23日(土)～24日(日) 《会場》 福井県立クライミングセンター

主催／(公財)日本スポーツ協会・福井県・新潟県・石川県・富山県・長野県・福井県教育委員会・新潟県教育委員会・石川県教育委員会・富山県教育委員会
長野県教育委員会・(公財)福井県スポーツ協会・(公財)新潟県スポーツ協会・(公財)石川県スポーツ協会・(公財)富山県体育協会・(公財)長野県スポーツ協会
共催／会場地市町・会場地市町教育委員会 後援／スポーツ庁 主管／(公財)福井県スポーツ協会・福井県各競技団体



この事業は、競輪の補助金を受けて実施します。

開催の趣旨

国民体育大会の趣旨に則り、その予選会として北信越地域の人々に広くスポーツを普及し、スポーツ精神の高揚を図り、健康増進と体力向上を目指し、併せて5県の親睦と交流を深めるとともに、地方のスポーツ振興及び文化の発展に寄与することを目的とする。

日本スポーツ協会スポーツ憲章

「スポーツ精神」とは、自らスポーツを行うことに意義と価値をもち、スポーツの競技規則、スポーツマンシップやフェアプレーに代表されるマナー、エチケットなどのスポーツ規範に基づき、生涯を通じて自己の能力・適性等に応じて、主体的・継続的にスポーツの楽しさや喜びを味わうことを意味するものとする。

(公益財団法人日本スポーツ協会スポーツ憲章より抜粋)

目 次

若い力	1	諸 会 議	8
新福井県民歌	1	競 技 日 程	9
あ い さ つ	2	監 督 ・ 選 手 名 簿	11
お 祝 い の 言 葉	3	競 技 順	12
あ い さ つ	4	種 目 別 成 績 表	13
歓 迎 の こ と ば	5	競 技 の 見 方	14
競 技 会 役 員	6	過 去 成 績	15
競 技 役 員	7	競 技 会 場 案 内 図	16
式 典 次 第	8	宿 舎 ・ 大 会 本 部 等	17

若 い 力

日本体育協会選定

佐伯孝夫 作詞

高田信一 作曲

一、若い力と感激に

燃えよ若人 胸を張れ

歓喜あふれる ユニフォーム

肩にひとひら 花が散る

花も輝け 希望にみちて

競え青春 強き者

二、薫る英気と 純情に

瞳あかるい スポーツマン

僕のように 君のもの

挙る凱歌に 虹が立つ

友情身にしむ 熱こそいのち

競え青春 強き者

新 福 井 県 民 歌

三好達治 作詞
小松長生 作曲

一、長江は 野に横たはり

青海は 岬にうたふ

国どころ 越前若狭

たたなはる 山しうるはし

二、秋の日の 垂り穂ゆたかに

いや足らふ 海のいろくづ

機杼の 音も幸はふ

うまし国 越前若狭

(間奏十秒)

三、ここに 新しき世は

ふるき世に 替わりて興る

あなさやけ 天つ日のもと

新墾の 道はるかなり

あいさつ



第43回北信越国民体育大会 会長

福井県知事 杉本 達治

第43回北信越国民体育大会が北信越各県から選手・監督並びに役員の皆様をお迎えし、盛大に開催されますことは、この上ない喜びであり、心から歓迎申し上げます。

本大会は、各県の厳しい予選を勝ち抜いた精鋭が、郷土の代表としての誇りを胸に、今年開催の「いちご一会とちぎ国体」への出場権獲得をめざし、熱い戦いを繰り広げる北信越最大のスポーツの祭典です。

新型コロナウイルス感染症の影響による様々な制約がある中で、練習に励んでこられた選手の皆様の熱意と努力、それを支えてきた監督・コーチをはじめとする関係者各位のご尽力に対して改めて敬意を表します。選手の皆様には、郷土の代表として日頃鍛えられた力を存分に発揮されますことを心から願っております。

また、県外からお越しいただいた皆様にはせつかくの機会ですので、豊かな自然の中で育まれた福井県の食をご堪能いただくとともに、恐竜博物館や年縞博物館、永平寺、一乗谷朝倉氏遺跡など、本県の歴史や文化など「地味にすごい福井」の魅力に触れていただければ幸いです。

なお、本県では2024年春の北陸新幹線福井・敦賀開業に向け、行政・県民一人一人の力を結集させ準備を進めております。同年3月31日（日）には福井駅付近をスタート・フィニッシュとして、福井市の足羽川や坂井市の丸岡城などの全国に誇れる桜の名所、そして全国的にも珍しい新幹線と並走できる新九頭竜橋を巡る「ふくい桜マラソン2024」を開催しますので、皆様にはランナーとして再び福井にお越しいただければと思います。

終わりに、本大会の開催にご尽力いただきました会場地の市町をはじめ、関係者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、選手の皆様のご健闘と大会の成功を祈念申し上げます。あいさつといたします。

お祝いの言葉



福井県議会議長 大森 哲男

第43回北信越国民体育大会が、北信越5県の代表選手や関係の皆様をお迎えし、盛大に開催されますことを、地元 福井県議会を代表し、心からお祝い申し上げます。

皆様には、日ごろから、スポーツの振興・普及にご尽力賜りますとともに、スポーツを通じた地域活性化や県民の健康増進に貢献いただいておりますことに対し、厚くお礼申し上げます。

本大会は、第77回国民体育大会（いちご一会とちぎ国体）への出場権をかけて行われる北信越地区最大のスポーツ大会であります。各県の代表選手である皆様には、鍛え抜かれた力と技を十分発揮され、輝かしい成果を収められることを期待しております。

福井県は、「越山若水^{えつざんじやくすい}」と称される美しい自然に恵まれており、新たなブランド米「いちほまれ」や福井梅、そば、甘えびなど、全国に誇る食材の宝庫でもあります。県外からお越しの皆様には、ぜひこの機会に福井の食を満喫していただくとともに、県内各地に足を運び、地域に息づく豊かな歴史や文化に触れ、幸福度日本一・福井の「すごさ」を肌で感じていただきたいと思います。

結びに、本大会の開催にご尽力いただいた役員の皆様をはじめ、関係各位に深く感謝を申し上げますとともに、本大会のご成功と、大会にご参加の皆様方のご健闘、ご活躍を心よりご祈念申し上げまして、お祝いの言葉といたします。

あいさつ



福 井 県 山 岳 連 盟
会 長 山 本 利 幸

第43回北信越国民体育大会スポーツクライミング競技に参加される北信越5県の選手・スタッフ・役員の皆様を、海と山に囲まれ多種多様な自然を満喫できる福井市南部に位置する「福井県立クライミングセンター」にお迎えすることは、福井県山岳連盟にとりましてもこの上ない喜びであり、心より歓迎申し上げます。

スポーツクライミングは東京2020オリンピックで“五輪デビュー”を果たしました。そして近年、競技人口も増加し今や幅広い年代の男女が楽しむスポーツとなっています。

競技者にとってスポーツクライミングの魅力は、「達成感」や「課題攻略の面白さ」などがあげられますが、観戦者にとっての魅力は、「動きのダイナミックさ」「選手ごとの登り方（ルート）の違い」「人間ってすごい！どんなところでも登ってしまう」などではないでしょうか。そして、人間の身体能力はここまで素晴らしいのかと驚くはずです。

本大会は、10月開催予定の栃木国体へとつながっています。選手の皆様は本国体出場をかけた、日頃の鍛錬の成果を十分に発揮してください。さらに、今回参加された選手の中から将来はオリンピック等の大会へと羽ばたいていく選手が生まれることを期待しています。

最後に、コロナ禍の終息が依然として見通せない中、第43回北信越国民大会スポーツクライミング競技会開催にご支援、ご尽力をいただきました関係各位の皆様に深く感謝を申し上げ、挨拶とさせていただきます。

歓迎のことば



福井市長 東村 新一

第43回北信越国民体育大会が、福井市において、各県から多くの選手、監督、役員の皆様をお迎えし、盛大に開催されますことをお喜び申し上げますとともに、市民を代表して心から歓迎申し上げます。

本大会は、各県の代表選手が、「いちご一会とちぎ国体」への出場権獲得を目指して、郷土の誇りと期待を背にハイレベルな熱い戦いを繰り広げるスポーツの祭典であります。選手の皆様におかれましては、日頃の練習で鍛えられた力を存分に発揮し、素晴らしい結果がもたらされることをご祈念申し上げます。

さて、本市では、“生涯にわたりスポーツを楽しむことができるまち”を基本理念に掲げて、「心身ともに健康で活力ある生活」を送ることができる環境創りを目指し、各種スポーツの施策推進に取り組んでおります。

また、令和6年春に、本市で初めてのフルマラソンを開催いたします。本大会を契機に、市民のスポーツへの関心が高まるとともに、参加意欲の向上につながることを期待しております。

そして、本大会後は、戦国時代に栄華を極めた城下町跡をほぼ完全な姿に復元した「一乗谷朝倉氏遺跡」や、福井藩主松平家の別邸であった「養浩館庭園」などの名所へ訪れ、福井の歴史に思いを馳せていただくとともに、「おろしそば」や「ソースカツ丼」などの、名物料理をご堪能いただければ幸いです。

結びに、新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、安全・安心な大会となるようご尽力賜りました関係者の皆様に深く敬意を表するとともに、選手の皆様のご活躍と本大会が成功裏に終わることを祈念いたしまして、歓迎のことばといたします。

競 技 会 役 員

名 誉 会 長 東 村 新 一

会 長 山 本 利 幸

副 会 長 稲 田 春 男 新 洪 一 中 西 紀 夫 杉 田 浩 康

顧 問 牧 野 治 生 渋谷 好 司 真 鍋 濟 希

堀 江 廣 海 吉 川 雄 二

参 与 塩 見 伸 治

委 員 長 上 木 真 吾

副 委 員 長 今 井 浩 二 米 田 正 明 開 澤 浩 義 河 竹 康 之

委 員 戸 庭 隆 之 伊 藤 明 範 中 川 貴 子 山 田 宏

藤 井 伸

競 技 役 員

競技委員長	上 木 真 吾						
競技副委員長	今 井 浩 二	米 田 正 明	開 澤 浩 義	河 竹 康 之			
競技委員	戸 庭 隆 之	伊 藤 明 範	中 川 貴 子	山 田 宏			
	藤 井 伸						
審判長	田 中 勉						
副審判長	梶 田 靖 憲						
リード主任審判員	伊 勢 司						
リード審判員	渡 辺 剛	林 昭 男	大 西 浩	館 田 寛			
ボルダリング主任審判員	中 野 善 人						
ボルダリング審判員	森 山 賢 一	河 竹 康 之	片 田 稔	宮 川 宜 朗			
チーフルートセッター	藤 原 佑 樹						
ルートセッター	波 田 悠 貴	坂 本 裕 樹					
ビレイヤー	堀 川 豊 和	斉 藤 朋 哉	藤 沢 要 樹	八 田 雄 治			
	木 津 貴 之	斉 藤 弘 明					
競技部長	坂 東 知 範						
競技副部長	北 市 麻 希						
競技係	坂 東 美 紀	山 崎 郁 代	山 田 嘉 晴	中 川 昌 俊			
	西 川 義 則	鈴 木 み どり	佐 々 木 康 行	前 田 佳 寿 人			
	石 塚 博 岳	星 野 み どり	木 下 絵 美	牧 野 遥 花			
	木 津 円 か	栃 木 源 之	青 木 沢 幸	長 井 浩 太 郎			
	大 濃 孝 尚	加 藤 孝 佳	坂 井 茂 敏	山 田 安 泰			
	東 方 嘉 浩	鹿 内 千 恵 子	増 田 敦 士	菅 原 桂 一 郎			
	北 川 貴 浩	山 口 誠					
総務部長	浅 野 明 浩						
総務係	喜 多 一 菜	小 林 順 子	高 野 弘 子	松 村 浩 一			
	土 肥 政 文	増 田 利 幸 尚	中 村 隆 喜 彦	田 中 裕 子			
	梅 田 靖 博	前 出 宏	林 昭 彦				
救護係	岡 本 満 里	林 千 明					

式典次第

【開始式】

【表彰式】

開催しない

期日	令和4年7月24日(日)
時間	午後2時～
場所	福井県立クライミングセンター
次 第	
番 号	内 容
1	役員・選手整列
2	開式通告
3	成績発表
4	表彰状授与
5	多数回出場選手表彰
6	講評
7	競技会会長あいさつ
8	次期開催県あいさつ
9	競技会終了宣言
10	閉式通告
11	役員・選手解散

諸会議日程

会 議 名	期 日	時 間	場 所	電 話 番 号
競技役員会議	7月23日(土)	9時～9時20分	福井県立クライミングセンター 〒918-8033 福井市合谷町1-5	0776-33-3444
審判員会議 I		9時30分～10時20分		
監督会議		10時30分～11時		
審判員会議 II	7月24日(日)	13時～		
表彰式		14時～		

競技日程

ボルダリング競技 7月23日(土) 福井県立クライミングセンター

種別	時間	競技進行
少年男子	11:30～	アイソレーション受付(福井県立クライミングセンター入口)
	12:00	アイソレーションクローズ(会議室)

少年男子	12:30	開始通告			
	12:35～12:43	オブザベーション〔8分〕			
	競技スタート	課題1・2	休憩	課題3・4	
	競技時間 1基につき 各5分	12:50	富山県	—	—
		12:55	新潟県	富山県	—
		13:00	石川県	新潟県	富山県
		13:05	長野県	石川県	新潟県
		13:10	福井県	長野県	石川県
		13:15	—	福井県	長野県
		13:20	—	—	福井県
13:25		競技終了 → 終了通告 → 解散			

少年女子	13:10～	アイソレーション受付(福井県立クライミングセンター入口)
	13:40	アイソレーションクローズ(会議室)

少年女子	14:10	開始通告			
	14:15～14:23	オブザベーション〔8分〕			
	競技スタート	課題1・2	休憩	課題3・4	
	競技時間 1基につき 各5分	14:30	富山県	—	—
		14:35	新潟県	富山県	—
		14:40	長野県	新潟県	富山県
		14:45	福井県	長野県	新潟県
		14:50	—	福井県	長野県
		14:55	—	—	福井県
		15:00	競技終了 → 終了通告 → 解散		

成年女子	14:45～	アイソレーション受付(福井県立クライミングセンター入口)
	15:15	アイソレーションクローズ(会議室)

成年女子	15:45	開始通告			
	15:50～15:58	オブザベーション〔8分〕			
	競技スタート	課題1・2	休憩	課題3・4	
	競技時間 1基につき 各5分	16:05	福井県	—	—
		16:10	石川県	福井県	—
		16:15	長野県	石川県	福井県
		16:20	新潟県	長野県	石川県
		16:25	—	新潟県	長野県
		16:30	—	—	新潟県
		16:35	競技終了 → 終了通告 → 解散		

競技日程

リード競技 7月24日(日) 福井県立クライミングセンター

種別	時間	競技進行
全種別	8:00～	アイソレーション受付(福井県立クライミングセンター入口)
	8:30	アイソレーションクローズ(トレーニングルーム)

少年女子	8:35		開始通告		
	9:00～9:06		オブザベーション [6分]		
競技時間 6分	競技スタート	スタート順	県名	ゼッケンNo.(1人目)	ゼッケンNo.(2人目)
	9:12	1	長野県	17-1	17-2
	9:24	2	新潟県	16-1	16-2
	9:36	3	福井県	20-1	20-2
	9:48	4	富山県	18-1	18-2
	10:10	競技終了 → 終了通告 → 解散			

少年男子	8:35		開始通告		
	9:00～9:06		オブザベーション [6分]		
競技時間 6分	競技スタート	スタート順	県名	ゼッケンNo.(1人目)	ゼッケンNo.(2人目)
	9:12	1	福井県	20-1	20-2
	9:24	2	石川県	19-1	19-2
	9:36	3	富山県	18-1	18-2
	9:48	4	新潟県	16-1	16-2
	10:00	5	長野県	17-1	17-2
10:12	競技終了 → 終了通告 → 解散				

成年女子	10:25		開始通告		
	10:50～10:56		オブザベーション [6分]		
競技時間 6分	競技スタート	スタート順	県名	ゼッケンNo.(1人目)	ゼッケンNo.(2人目)
	11:02	1	新潟県	16-1	16-2
	11:14	2	長野県	17-1	17-2
	11:26	3	福井県	20-1	20-2
	11:38	4	石川県	19-1	19-2
	11:50	競技終了 → 終了通告 → 解散			

※スタート順はゼッケンの選手番号の昇順とする。

※競技スタート時刻は競技の進み具合により順次繰り上げる。

監督・選手名簿

成年女子

県名	監督	選手	ゼッケンNo.	選手	ゼッケンNo.
新潟県	竹井 康祐	栗田 湖有	16-1	坂井 春香	16-2
長野県	橋詰 正興	三森 里子	17-1	中嶋 諒	17-2
富山県	不参加	—	—	—	—
石川県	岸 健次	河村 柚香	19-1	山先 詩多	19-2
福井県	佐伯 和真	廣重 幸紀	20-1	野村 遥	20-2

少年男子

県名	監督	選手	ゼッケンNo.	選手	ゼッケンNo.
新潟県	今井 浩二	島田 琥鉄	16-3	伊藤 英視	16-4
長野県	京屋 仁	山田 登輝	17-3	片井 登翔	17-4
富山県	嶋村 透	橋本 惺	18-3	道島 悠太	18-4
石川県	中川 貴子	折田 昊斗	19-3	梨野 琥晴	19-4
福井県	花村 岳志	星野 泰誓	20-3	辻谷 岳人	20-4

少年女子

県名	監督	選手	ゼッケンNo.	選手	ゼッケンNo.
新潟県	栗田 陽輔	小林 夏寧	16-5	布施 怜南	16-6
長野県	神保 敦子	山田 泉都	17-5	尾台 萌々奈	17-6
富山県	橋場 友祐	富田 明日香	18-5	山下 ひばり	18-6
石川県	不参加	—	—	—	—
福井県	辻谷 清人	木津 紅葉	20-5	齊藤 小夏	20-6

競 技 順

ボルダリング競技(7月23日)

種 別	競 技 順・県 名				
	1	2	3	4	5
成年女子	福井県	石川県	長野県	新潟県	
少年男子	富山県	新潟県	石川県	長野県	福井県
少年女子	富山県	新潟県	長野県	福井県	

リード競技(7月24日)

種 別	競 技 順・県 名				
	1	2	3	4	5
成年女子	新潟県	長野県	福井県	石川県	
少年男子	福井県	石川県	富山県	新潟県	長野県
少年女子	長野県	新潟県	福井県	富山県	

種目・種別成績表

成年女子

種目 順位 県名	リード競技				ボルダリング競技				チーム 順位 合計	総合 順位	国体 出場 権
	個人順位			チーム 順位	個人順位			チーム 順位			
	1	2	合計		1	2	合計				
16 新潟県											
17 長野県											
18 富山県											
19 石川県											
20 福井県											

(第77回国民体育大会 北信越ブロック 代表数 2チーム)

少年男子

種目 順位 県名	リード競技				ボルダリング競技				チーム 順位 合計	総合 順位	国体 出場 権
	個人順位			チーム 順位	個人順位			チーム 順位			
	1	2	合計		1	2	合計				
16 新潟県											
17 長野県											
18 富山県											
19 石川県											
20 福井県											

(第77回国民体育大会 北信越ブロック 代表数 2チーム)

少年女子

種目 順位 県名	リード競技				ボルダリング競技				チーム 順位 合計	総合 順位	国体 出場 権
	個人順位			チーム 順位	個人順位			チーム 順位			
	1	2	合計		1	2	合計				
16 新潟県											
17 長野県											
18 富山県											
19 石川県											
20 福井県											

(第77回国民体育大会 北信越ブロック 代表数 2チーム)

競技の見方

☆国体のクライミング競技とは

国民体育大会のスポーツクライミング競技は、2名で1チームの団体競技です。
競技は「リード競技」と「ボルダリング競技」の2種目があり、2名がそれぞれ2種目を競技し、種目ごとにチームの順位をつけて争われます。

☆リード競技

リード競技は、高さ12m以上、幅3m以上のクライミングウォール（人工壁）に取り付けられたホールドと呼ばれる手がかりや足がかりで作られたルートを登り、その到達高度を競う競技です。

壁の上部が可動式になっており、難易度に応じて傾斜が自由に変更できるようになっています。登る選手は安全のため、ロープ（命綱）でピレイヤー（確保者）が確保しながら、何ヶ所かにある支点に取りつけられたクイックドロウという器具にロープをかけながら登っていきます。

この方式をリード方式といいます。クライミングウォールは左右2面あり、左面、右面とも同形状、同一ルートに設定しますので選手はどちらの面を登っても同じです。

また、事前にそのルートを登ることは許されず、選手は試技の前に6分間だけ競技するルートを観察することが許されます。

これをオブザベーション（下見）といいます。オブザベーションだけで試技することをオンサイト（初見）といいます。

選手は、オブザベーション後は、アイソレーション・ゾーンに隔離され、他の選手の登りを見たり、情報を得ることは一切できません。

競技は、チームの選手2名が、予め申告した左面、右面のルートをそれぞれ同時に登ります。

スタートのホールドから任意に設定されたホールドを利用して、終了点のホールドまで落ちずに登り、終了点のカラビナ等にロープをかければ最高の「完登」となります。

試技は1度だけで、制限時間（6分）内にチームの2名の選手が、それぞれどのホールドまで登れたかで選手の到達高度が計測されます。途中で落下したり、違反行為があれば、その到達高度で終了となります。

それぞれの選手の到達高度からまず個人順位を算出し、その個人順位の合計の少ないチームが上位となります。

※福井県立クライミングセンターのリード壁は固定式で、3面の壁の形はそれぞれ異なっています。このため、第43回北信越国体山岳競技のリード種目は、少年男子、少年女子、成年女子の種別毎に同一ルートを競技順に登ります。

☆ボルダリング競技

ボルダリング競技は、高さ5m、幅6m位の比較的低いクライミングウォール2基（1基につき2面の壁があります）に取り付けたホールドで構成されるプロブレム（課題）で行います。

リード競技とは異なりロープを使わないので、安全確保のため落下しても怪我をしないように下にマットを敷いて競技を行います。

ボルダリングとは、ボルダー（河原などにある高さ3～5m位の大岩）を登ることから転じてネーミングされたクライミングのもう一つのジャンルです。

最もシンプルな種目といえます。リード競技は登る距離が長い分、持久力が重視されるのに対し、ボルダリング競技は、登る距離が短い分、ルートもスタートから難易度が高く、瞬発力とテクニックが重視されます。

スタートのホールドから任意に設定されたホールドを利用して、終了点のホールドを両手で保持することができれば最高の「完登」となります。もし完登できなくても、途中に設定してあるゾーンのホールドを保持することによってゾーンポイントを得ることができません。

ボルダリング競技では、試技のことをアテンプトといい、リード競技とは異なり、制限時間（6分間）内であれば、途中で落ちてても何度でも最初からアテンプトをし直すことができます。

しかし、アテンプト数（登った回数）は審判員がカウントし、同じ到達高度で成績が並んだ場合には、アテンプト数が多いほど順位は下がっていきます。

いかに少ない回数で、終了点のホールドや途中のゾーンのホールドに到達できるかが見所となります。

競技方法は、チームの選手2名が制限時間（5分間）の中でまず1基目の左右2面の壁をそれぞれ登ります。

制限時間の中であれば2名の選手がどちらの面を登るかは自由ですが、同時に1つの面に取り付くことはできません。

また、リード競技とは異なり、選手同士であれば登り方のアドバイスも可能です。2名の選手が5分間の制限時間をいかにうまく使って左右の面をそれぞれ攻略するかがカギを握ります。

1基目の競技が終わると6分間の休憩時間が与えられ、チームの選手2名は次の2基目の競技を見ないようにして休憩します。

休憩時間が終わるとすぐに次の2基目の左右の2面を同様に5分間で登り、2基目の競技が終了するとそのチームの競技終了となります。チームの選手2名は、それぞれ4つのプロブレムを登ることになり、その競技結果をもとに算出された2名の個人得点を合わせたチームの総合得点で順位を競います。

過去の成績一覧表

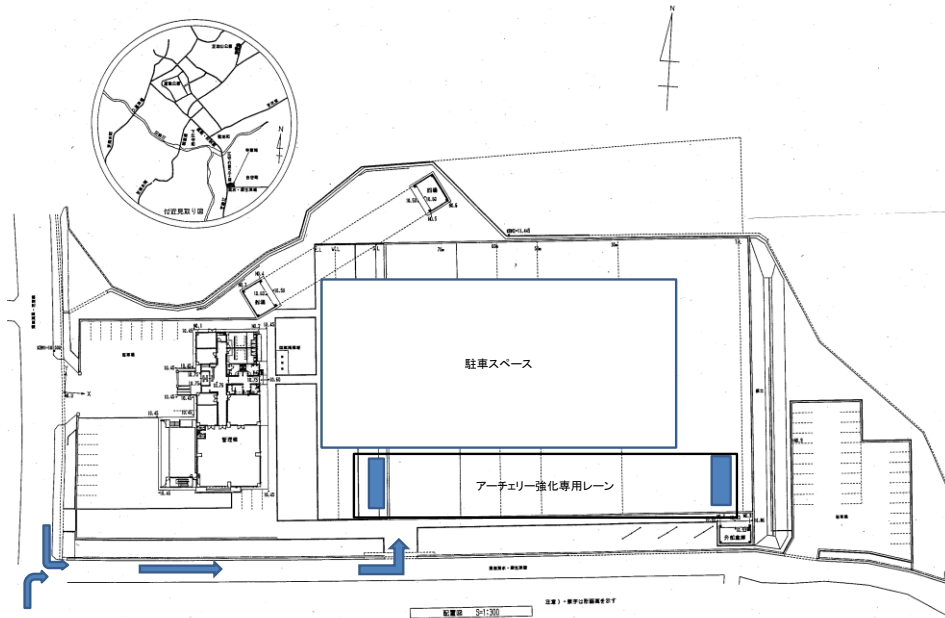
★は、本国体出場チーム

年次・場所	順位	成年女子	少年男子	少年女子	本国体開催県	年次・場所	順位	成年女子	少年男子	少年女子	本国体開催県
1回 S. 55 富山	1	★長野	★長野	★富山	35回 栃木	22回	1	★富山	★富山	★富山	56回 宮城
	2	富山	★福井	★長野		H. 13	2	新潟	★長野	石川	
	3	新潟	富山	福井		富山	3	長野	石川	新潟・長野	
2回 S. 56 長野	1	★長野	★新潟	★長野	36回 滋賀	23回	1	★長野	★福井	★新潟	57回 高知
	2	石川	★長野	富山		H. 14	2	新潟	長野	★富山	
	3	富山	福井	石川		福井	3	福井	新潟	長野	
3回 S. 57 福井	1	★長野	★長野	★長野	37回 島根	24回	1	1位★長野	★新潟	★新潟	58回 静岡
	2	石川	新潟	★福井		H. 15	2	1位★富山	長野	富山	
	3	富山	福井	新潟		新潟	3	新潟・福井	富山	長野	
4回 S. 58 新潟	1	★長野	★長野	★長野	38回 群馬	25回	1	★福井	★富山	★新潟	59回 埼玉
	2	★富山	新潟	富山		H. 16	2	2位富山	2位新潟	★富山	
	3	新潟	富山	新潟		石川	3	2位長野	2位長野	長野	
5回 S. 59 石川	1	★長野	★長野	★長野	39回 奈良	26回	1	1位★富山	★富山	1位★新潟	60回 岡山
	2	新潟	★富山	★石川		H. 17	2	1位★福井	2位★福井	1位 長野	
	3	福井	福井	富山		長野	3	石川	2位長野	富山・福井	
6回 S. 60 富山	1	★富山	★長野	★長野	40回 鳥取	27回	1	1位★新潟	1位★長野	★新潟	61回 兵庫
	2	★長野	石川	富山		H. 18	2	1位 長野・石川・福井	1位富山	★富山	
	3	新潟	富山	福井		富山	3		新潟	長野	
7回 S. 61 長野	1	★長野	★新潟	★長野	41回 山梨	28回	1	1位★新潟	★長野	★富山	62回 秋田
	2	★富山	長野	★新潟		H. 19	2	1位★福井	★富山	新潟	
	3	新潟	富山	富山		福井	3	石川	新潟	福井	
8回 S. 62 福井	1	新潟	新潟	石川	42回 沖縄 <small>※山岳競技なし</small>	29回	1	★新潟	★長野	★富山	63回 大分
	2	長野	富山	富山		H. 20	2	長野	2位★富山	★新潟	
	3	福井	石川	新潟		新潟	3	福井	2位新潟	石川	
9回 S. 63 新潟	1	★新潟	★新潟	★長野	43回 京都	30回	1	★石川	★長野	★長野	64回 新潟
	2	長野	★富山	★新潟		H. 21	2	★長野	★富山	石川	
	3	福井	長野	石川		石川	3	福井	石川		
10回 H. 1 石川	1	★長野	★石川	★石川	44回 北海道	31回	1	★長野	★富山	★福井	65回 千葉
	2	★新潟	長野	新潟		H. 22	2	2位★新潟	★長野	★新潟	
	3	石川	富山	長野		富山	3	2位 福井	石川	富山	
11回 H. 2 富山	1	★長野	1位★石川	★石川	45回 福岡	32回	1	★新潟	★長野	★新潟	66回 山口
	2	石川	1位★長野	長野		H. 23	2	★長野	★新潟	★長野	
	3	新潟・富山	1位 富山	新潟		長野	3	石川	富山		
12回 H. 3 長野	1	★新潟	★長野	★新潟	46回 石川	33回	1	★新潟	★長野	★新潟	67回 岐阜
	2	長野	★富山	長野		H. 24	2	★長野	★新潟	福井	
	3	富山	新潟	富山		福井	3	石川	富山	長野	
13回 H. 4 福井	1	★富山	★石川	★石川	47回 山形	34回	1	★新潟	★新潟	★新潟	68回 東京
	2	石川	福井	★新潟		H. 25	2	石川	1位 長野	★富山	
	3	長野	長野	長野・富山		新潟	3	富山	富山・福井	長野	
14回 H. 5 新潟	1	★新潟	★長野	1位★新潟	48回 徳島・香川	35回	1	★新潟	★新潟	★富山	69回 長崎
	2	★富山	新潟	1位 長野		H. 26	2	★石川	1位 長野	★新潟	
	3	福井	福井	福井		石川	3	長野	石川		
15回 H. 6 石川	1	1位★長野	★石川	★石川	49回 愛知	36回	1	★新潟	★新潟	★富山	70回 和歌山
	2	1位★石川	★富山	長野・新潟		H. 27	2	長野	長野	★福井	
	3	1位 富山	新潟			富山	3	福井	福井	新潟	
16回 H. 7 富山	1	★長野	★富山	★長野	50回 福島	37回	1	★福井	★新潟	★富山	71回 岩手
	2	福井	★長野	富山		H. 28	2	★長野	★富山	★福井	
	3	富山	石川	石川		長野	3	新潟	長野	石川	
17回 H. 8 長野	1	★長野	★長野	★長野	51回 広島	38回	1	★福井	★新潟	★新潟	72回 愛媛
	2	富山	石川・福井	★富山		H. 29	2	★新潟	★長野	★富山	
	3	新潟	新潟	新潟・石川		福井	3	石川	福井	福井	
18回 H. 9 福井	1	1位★長野	★長野	★長野	52回 大阪	39回	1	★石川	★新潟	★富山	73回 福井
	2	1位★福井	石川・福井	新潟・富山		H. 30	2	★長野	★長野	新潟	
	3	富山		石川・福井		新潟	3	富山		長野	
19回 H. 10 新潟	1	★長野	1位★新潟	★長野	53回 神奈川	40回	1	★福井	★新潟	★福井	74回 茨城
	2	福井	1位★長野	富山		H. 31	2	2位石川	★福井	★長野	
	3	富山	富山	新潟		石川	3	2位富山		新潟	
20回 H. 11 石川	1	★富山	★富山	1位★長野	54回 熊本	41回	1	中止			75回 鹿児島 (延期)
	2	長野	長野	1位★富山		R. 1	2				
	3	新潟	新潟	新潟		富山	3				
21回 H. 12 長野	1	1位★長野	★福井	★新潟	55回 富山	42回	1	★福井	★福井	★福井	76回 三重 (中止)
	2	1位★石川	石川・長野	長野		R. 3	2	新潟	★新潟	2位新潟	
	3	新潟	福井	福井		長野	3	富山	石川	2位富山	

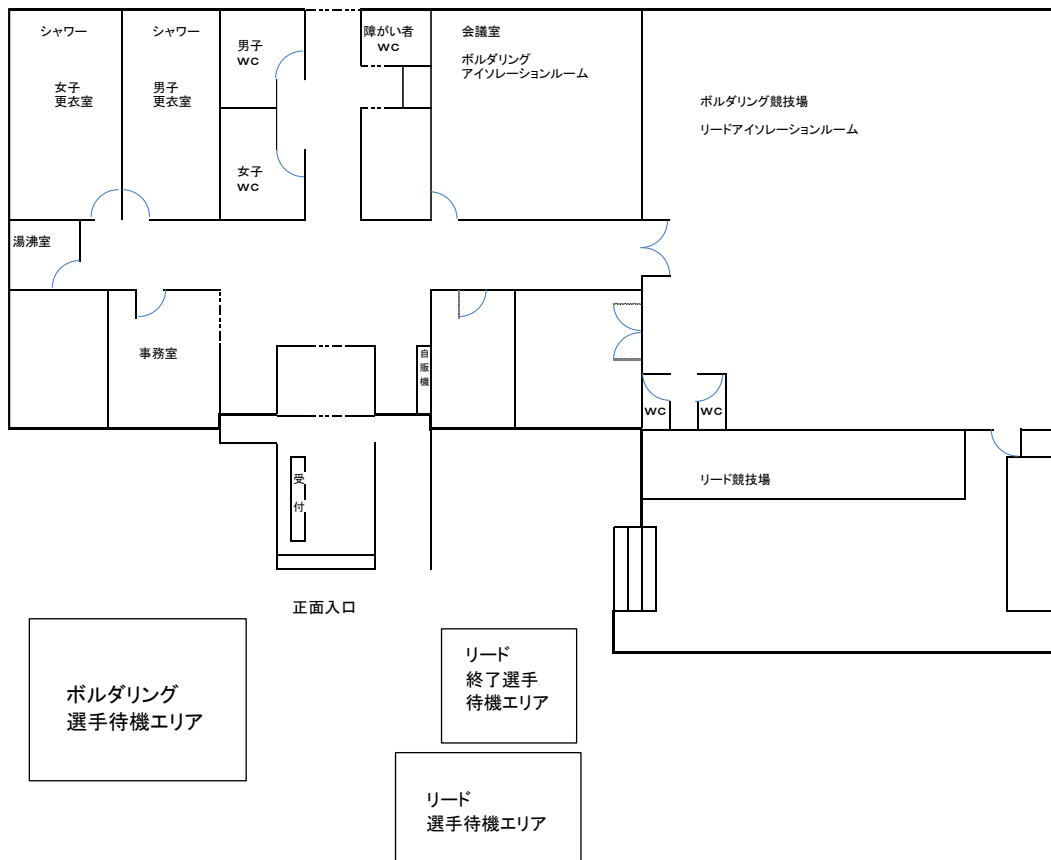
会場案内図

会場: 福井県立クライミングセンター 福井市合谷町1 TEL0776-33-3444

駐車場案内図(アーチェリー強化専用レーンと雨天練習場のエリア内には入らないでください。)



福井県立クライミングセンター会場案内図



宿 舎 一 覧 表

県 名	宿 舎 名	所 在 地	電 話
新 潟	ホテルフジタ福井	〒910-0005 福井市大手3丁目12-20	0776-27-8811
石 川	ホテルフジタ福井	〒910-0005 福井市大手3丁目12-20	0776-27-8811
富 山	ホテルフジタ福井	〒910-0005 福井市大手3丁目12-20	0776-27-8811
長 野	福井パレスホテル	〒910-0023 福井市順化1丁目5-18	0776-23-3800
福 井	福井パレスホテル	〒910-0023 福井市順化1丁目5-18	0776-23-3800

競技会本部・記録本部

福井県立クライミングセンター

〒918-8033 福井市合谷町1
電話・FAX 0776-33-3444
E-mail accnter@vesta.ocn.ne.jp

救 急 指 定 病 院

7月23日(土)

通常診療

緊急時は救急車で対応

7月24日(日)

内科

福井市休日急患センター

福井市城東4丁目14-30

電話 0776-35-2099

外科(当番医)

宮崎整形外科医院

福井市加茂河原3丁目8-6

電話 0776-33-1111

大 会 本 部

第43回北信越国民体育大会実行委員会事務局

福井市福町 3-20 公益財団法人福井県スポーツ協会内

TEL 0776-34-2720 FAX 0776-34-2742